

**乾側小学校の耐震対策に係る
12月議会の結果を受けた今後の対応について**

1. 今後の対応について

教育委員会の今後の対応について

先行再編を視野に入れて、再度、乾側地区の意見集約を実施する。まずは、アンケート調査を行い、乾側地区の意見を集約する。アンケート調査の結果を基に、保護者、地区住民の意見を取りまとめる。

2. 12月議会審議結果について

委員長の審議結果報告について

乾側小学校舎の耐震対策に係る経費は、一旦差し戻します。

真に子どもたちのためにどうあるべきかという視点に立ち、先行再編も視野に入れて再検討され、令和2年度当初予算、または6月補正予算に計上できるように、再度、計画を示すよう求める。

委員長報告要旨

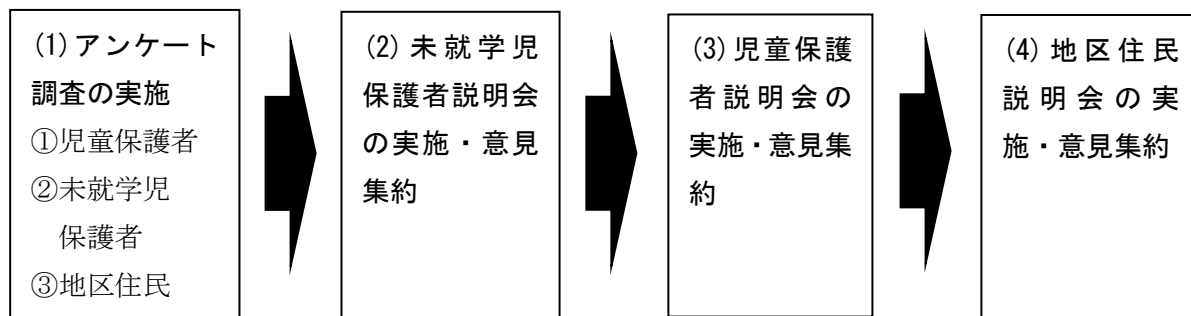
<p>(1) リース期間が延長になる可能性があり、建築を許可できない。</p>	<p>(提案理由) リース期間が5年となっていますが、再編計画によっては延長になる可能性が考えられます。そのような状況の中では、建築を許可できるものではありません。</p>
<p>(2) 未就学児5人のうち、半数以上が他校へ入学する意向があり、地区での議論が尽くされていない。今回の補正予算案は乾側地区の総意とは異なるのではないか。</p>	<p>(提案理由) 来年度入学予定となる未就学児5人のうち、半数以上が他校へ入学する意向があるとのことなどから、地区での議論が尽くされているとは思われません。</p> <p>(委員意見) 乾側小学校については、平成29年1月に小中学校再編計画が示された後、乾側地区からは、小学校の先行再編の要望が出たり、その後に先行再編はしないという申し入れがあったりと、学校再編については、紆余曲折している現状があり、住民意見の合意形成がなされていないように思われる。</p> <p>(委員意見) 理事者の説明では、今回の耐震対策に係る補正予算については、乾側地区の総意と捉えているとのことだが、地区住民の総意とは異なるのではないか。</p>
<p>(3) 教育委員会と教育委員会委員のさらなる慎重審議が必要ではないか。</p>	<p>(委員意見) 学校環境整備については、教育委員会と教育委員会委員において、真摯に、さらなる慎重審議が必要ではないか。</p>



先行再編
を視野に
入れて、
再度乾側
地区の意
見集約を
実施

(※委員長報告要旨については、令和元年12月25日開催の児童及び未就学児保護者を対象とした保護者説明会で説明しています。)

3. 意見集約の方法等について



(1) アンケート調査の実施

児童保護者及び未就学児保護者・地区住民を対象に、それぞれでアンケート調査を実施する。
⇒ アンケート調査により、保護者、地区住民の一人一人の意見を把握することに努める。

(2) 未就学児の保護者説明会を実施、意見集約を図る。

アンケート調査の結果を基に、未就学児の保護者を対象に説明会を実施し、意見集約を図る。
⇒ アンケート調査の結果を基に、未就学児保護者の意見を取りまとめる。

(3) 児童保護者説明会を実施し、意見集約を図る。

アンケート調査の結果を基に、児童保護者を対象に説明会を実施し、意見集約を図る。
⇒ アンケート調査の結果を基に、児童保護者の意見を取りまとめる。

(4) 地区住民説明会を実施し、意見集約を図る。

アンケート調査の結果、未就学児及び児童保護者説明会の結果をもって、住民説明会を実施し、意見集約を図る。
⇒ アンケート調査の結果、保護者説明会の結果を基に、地区住民の意見を取りまとめる。

4. スケジュールについて

4月下旬までに乾側小学校に関する方針を決定し、6月議会に報告する。

	令和元年度			令和2年度					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
アンケート調査	← 配布 →		← 集計 →						
未就学児保護者説明会		← 説明会 →							
児童保護者説明会 (PTA改選4月)		← 説明会・意見集約 →							
地区住民説明会			← 説明会 →	← 地区意見集約 →					

乾側小学校に関するアンケート調査

教育委員会では、乾側小学校の耐震対策として、現校舎（玄関・給食室を除く）を解体し、跡地に軽量鉄骨校舎を整備する経費を、令和元年12月市議会に補正予算案（2億2,193万円）として提案いたしましたが、可決されず、市議会から先行再編も視野に入れて再検討するよう求められました。

このため、乾側小学校の今後について検討するための資料として、保護者の皆さまのご意見を伺いたいと考えていますので、本アンケートの回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

問1 あなたの年齢と性別について、当てはまるものに○をつけてください。

【年齢】 10代 20代 30代 40代 50代 60代以上

【性別】 男性 女性

問2 12月市議会の結果を受け、今後、乾側小学校をどのようにしていくとよいと考えますか。

令和2年 月 日（ ）までに、同封の返信用封筒により、教育委員会教育総務課までご返送いただきますようお願い申し上げます。ご協力ありがとうございました。

お問い合わせ先：大野市教育委員会事務局教育総務課（大野市役所 2階25番窓口）

電話：66-1111（内線2801・2802） FAX：69-9110

乾側小学校に関するアンケート調査

教育委員会では、乾側小学校の耐震対策として、現校舎（玄関・給食室を除く）を解体し、跡地に軽量鉄骨校舎を整備する経費を、令和元年12月市議会に補正予算案（2億2,193万円）として提案いたしましたが、可決されず、市議会から先行再編も視野に入れて再検討するよう求められました。

このため、乾側小学校の今後について検討するための資料として、保護者の皆さまのご意見を伺いたいと考えていますので、本アンケートの回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

問1 あなたの年齢と性別について、当てはまるものに○をつけてください。

【年齢】 10代 20代 30代 40代 50代 60代以上

【性別】 男性 女性

問2 12月市議会の結果を受け、今後、乾側小学校をどのようにしていくとよいと考えますか。

令和2年 月 日（ ）までに、同封の返信用封筒により、教育委員会教育総務課までご返送いただきますようお願い申し上げます。ご協力ありがとうございました。

お問い合わせ先：大野市教育委員会事務局教育総務課（大野市役所 2階25番窓口）

電話：66-1111（内線2801・2802） FAX：69-9110

乾側小学校に関するアンケート調査

教育委員会では、乾側小学校の耐震対策として、現校舎（玄関・給食室を除く）を解体し、跡地に軽量鉄骨校舎を整備する経費を、令和元年12月市議会に補正予算案（2億2,193万円）として提案いたしましたが、可決されず、市議会から先行再編も視野に入れて再検討するよう求められました。

このため、乾側小学校の今後について検討するための資料として、地区の皆さまからご意見を伺いたいと考えていますので、本アンケートの回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

問1 あなたの年齢と性別、住んでいる地区について、当てはまるものに○をつけてください。

【年齢】 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上

【性別】 男性 女性

【地区】 大門 尾永見 坂戸 花山 下丁 中丁 上丁 犬山

問2 12月市議会の結果を受け、今後、乾側小学校をどのようにしていくとよいと考えますか。当てはまるものを1つ選んで○をつけてください。

- 1 乾側小学校の現校舎の耐震対策を実施したほうがよい。
- 2 乾側小学校を、早急に他校に再編したほうがよい。
- 3 乾側小学校の保護者及び未就学児の保護者の意見を尊重する。
- 4 その他

令和2年 月 日（ ）までに、同封の返信用封筒により、教育委員会教育総務課までご返送いただきますようお願い申し上げます。ご協力ありがとうございました。

お問い合わせ先：大野市教育委員会事務局教育総務課（大野市役所 2階25番窓口）

電話：66-1111（内線2801・2802） FAX：69-9110